

令和元年度 後志中学校体育大会
第72回後志中学校陸上競技大会
兼 第46回全日本中学校陸上競技選手権大会四種競技指定大会 開催要項

1. **主 催** 後志中学校体育連盟 小樽後志陸上競技協会
2. **後 援** 後志教育局 後志小中学校校長会 後志管内各町村教育委員会
小樽市 小樽市教育委員会 北海道新聞社
3. **主 管** 後志中学校体育連盟陸上競技専門委員会
4. **期 日** 令和元年6月29日(土) 選手入場 8:15 開会式 8:20～ 競技開始 9:00～
5. **会 場** 小樽市手宮公園陸上競技場 (第3種公認陸上競技場)

6. 競技方法

(1) 種 目

〈男 子〉(全学年共通13種目)

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・110mH
走高跳・走幅跳・砲丸投(5kg)・棒高跳・四種競技(砲丸 4kg)・4×100mR

〈女 子〉(全学年共通10種目)

100m・200m・800m・1500m・100mH
走高跳・走幅跳・砲丸投(2.721kg)・四種競技・4×100mR

- (2) 得 点 1位7点、2位5点、・・・以下1点落ち、6位1点
 - (3) 成 績 上位各種目の合計により、男女別に優勝校を決定する。
同点の場合は優勝数(次に上位入賞者数)の多い方を上位とする。
 - (4) 競技規則 2019年度日本陸上競技連盟規則及び開催競技方法による。
7. **競技日程** 申し込み終了後、番組編成会議にて決定し、小樽後志陸上競技協会ホームページ (<http://osrk.jp/>) に掲載する。
8. **参加資格**
- (1) 後志中学校体育連盟に加盟する中学校に在籍する生徒。
 - (2) 参加者は、大会運営上必要なプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集・記録公認申請への氏名・生年・所属・学年・競技結果(大会名・ラウンド・記録【風向・風速】)の掲載について了承するものとする。
9. **参加制限**
- (1) 各校とも、1種目5人まで、リレーは男女各1チームとする。
 - (2) 1人の出場者は2種目(リレーは除く)までとする。
10. **申し込み方法**
- (1) 申込は、プログラム編成の関係から Email の申込と職印入りの申込書での申し込みをお願いします。受付後は、受付通知を返信しますので、返信がない場合は事務局へ連絡を下さい。
申込書を小樽後志陸上競技協会ホームページ (<http://osrk.jp/>) からダウンロードし、コピーして使用してください。その際、所定の申し込み一覧表に、男女別に記入し申し込むこと。
 - (2) 申し込み締切 ① エクセルデータ申込書、職印入りの申込書 ともに 6月11日(火) 必着17時まで。
(締切日時厳守) ただし、職印入り申込書はデータの締め切り日の期日までに郵送するか、持参してください。(データ締め切りの期日と消印が同じであれば有効とする)
② 参加選手並びに種目については6月13日(木)に掲載するので小樽陸上競技協会のホームページで確認してください。まちがいがあった場合、早急に申込先まで連絡してください。
 - (3) 申し込み先

〒046-0015

余市町立東中学校内 後志中学校陸上競技大会事務局 籠戸 友彦 宛

TEL0135-22-3293 FAX 0135-22-7128

Email : siribesi.rikujou.8@gmail.com

11. 表 彰 男女とも総合3位まで。リレー3位、個人6位まで。

12. 個人情報の取り扱い

- (1) 大会参加者の氏名・生年・所属・学年・競技結果は大会運営に必要なプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集・記録公認申請への掲載のために利用する。
- (2) 引率者または監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
- (3) 大会申込時の記録は、番組編成のために利用する。

13. その他

- (1) ナンバーカードに関しては、後志中学校陸上競技大会事務局で準備し、受付時に配布する。また、安全ピンは各自で準備すること。
- (2) 競技役員の打ち合わせは行いが、監督者会議は行わない。
- (3) 留意事項
 - ① 四種競技の競技順は次の通りとする。
男子 110mH ⇒ 砲丸投(4kg) ⇒ 走高跳 ⇒ 400m
女子 100mH ⇒ 走高跳 ⇒ 砲丸投(2.721kg) ⇒ 200m
 - ② ハードルの高さは、男子が91.4cm、女子が76.2cmとする。
 - ③ 男子砲丸の重さは、5kgとし四種競技のみ4kgを使用する。
 - ④ 全道大会への参加資格は、各種目の優勝者、及び全道大会参加標準記録突破者。
 - ⑤ 今大会の四種競技に出場した者で全国大会標準記録(別紙)を突破したものは全国中学校陸上競技大会への出場資格を得る。
 - ⑥ 全道大会への申し込みは、全ての競技会終了後競技場本部にて行うので、監督はあらかじめ全道大会の申込書を準備してくること。また、通信陸上大会のみ参加で全道大会の標準記録を突破したものは、専門委員長の金子康幸(美国中)に連絡し事前に申し込みをするか、当日持参してください。なお、全道大会の開催要項、申し込み用紙については後志中体連事務局から後日郵送されます。
 - ⑦ 本大会に申し込むときは、練習時の記録でもかまわないので必ず自己ベスト記録を個人申込書に記載すること。
 - ⑧ 今大会は小樽市での開催のため、各学校の監督・引率者は競技役員として協力をさせていただきます。
 - ⑨ スタートの発声は英語で行う。事前に指導しておいてください。
「位置について」が「on your marks」、
「用意」が「set」です。
不正スタートについては1発失格を適用する。1回目から不正スタートした競技者は失格とする。また、スタートの合図の際、手がついてなかったり、片膝がついていなかったり、腰が動いているなど、スタートに支障をきたしたり、他の競技者に妨害をしたりした際、1回目はグリーンカードで警告する。同一ラウンドにおいて同じ行為を2度行った場合は遅延行為と見なし、イエローカードを示し警告を与える。同一種目において、累積2枚のイエローカードを受けた競技者は当該競技を失格とするが、それ以後の種目の出場を妨げない。ただし、四種競技においては各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートした競技者は全て失格とする。
 - ⑩ ランニングパンツの下からはみ出るようなスパッツの使用を禁止する。(北海道中学校体育連盟陸上競技専門委員会で確認された事項です)。ただし、はみ出ていない場合やハーフパンツやスパッツだけを着用することは許される。また、各学校で事前に指導をしてください。(注意を受けた場合についてはきちんとした対応をとること)。なお、跳躍種目のナンバーカードは、胸・背のどちらか一方につければよい。
 - ⑪ フィールド種目の試技時間は、基本として60秒とする。(今年度ルール改正)
 - ⑫ リレーのテイクオーバーゾーンを30mとする。(ブルーラインなし)
 - ⑬ 男女800mは8人を超えた場合、セパレートで1つのレーンに2人が走る。その際、セパレートで2レーン、7レーンに2人が走り、ブレイクライン地点まで、2レーンと7レーンを走る。
 - ⑭ 男女1500mで参加者が多くいた場合、タイムレースとする。
 - ⑮ 後日、ホームページにタイムテーブル、競技者注意事項を載せますので、確認してください。